

活動紹介

NPO 法人千葉県森林インストラクター会

講座名	森林環境教育 勝浦中学校 林業体験教室		
開催日時	2021年11月4日(木) 10時～15時		
開催場所	勝浦中学校・勝浦市内の妙見山国有林 11林班	一般参加者	120名

活動概要・・昨年に引き続き、勝浦中学2年生に勝浦市の主要産業である、農業、林業、漁業の3つを体験させたいとの勝浦市長の意向を受けて林業体験が行われた。林業作業について千葉森林管理事務所、森林と林業についての講義を森林インストラクター会が受け持った。

午前中は体育館で森林と林業の話と現地での安全確保(ハチ、ダニ、ヤマビルへの対処法など)について竹内がパワーポイントを使って50分間、生徒に説明した。

午後、生徒はバスで妙見山に移動。2019年の台風被害を受けた針葉樹の植林地を伐倒処理した後に、昨年の2年生が地拵えし、クヌギの苗木を植林したエリアを今回整備する。苗木にはシカ被害から守る為にプラスチックの筒が付いているが順調に育っている。

生徒は3班に分かれ、大鎌の研ぎ方、下草刈り、森林・樹木の観察を行った。森林インストラクターは森林・樹木の説明を担当し、スギ、ヒノキの植林、モミ、常緑広葉樹などを観察した。台風被害で攪乱を受けた斜面にホオノキ、カラスザンショ、タラノキ、モミの幼木が育っている様子も説明する。勝浦の山は急峻な岩山で土壌も浅く、樹木の根によって山の土壌が守られていることも説明した。

急斜面の作業であったが、生徒5名に1人の森林管理事務所の職員が指導者に当たり、無事に作業を行った。終えてみると子ども達は達成感に満ちた表情で、とても良い体験になったようだ。女子はリンドウやリュウノギクの花摘みも楽しんでた。



F I C講師：竹内進 アシスタント：植村敦子